



凜として

呉市立片山中学校
学校通信 第3号
令和4年7月19日

呉市東片山町 13 番 5 号

Tel : 0823-21-4995 Fax : 0823-24-9847

E-mail : katc@kure-city.jp

宇宙天気

7月4日学校朝会 西原校長先生の話より抜粋

故事成語で、天が落ちてくるなど無用な心配をすることを「杞憂」といいます。しかし今、私たちが天を心配するのは『杞憂』ではなく、当たり前のことになりました。

先日の新聞で「宇宙天気」という言葉を見つけました。知らなかったのですが、調べてみると、日本では、1988年から情報提供が始まり、「宇宙天気予報」のホームページも18年前から開かれていました。

その説明によると、宇宙空間には太陽からの様々なエネルギーや粒子が飛んでおり、地球を包む大気の層や磁場に影響を及ぼして、この状態を表すのが「宇宙天気」なのだそうです。特に警戒しなければならないのが太陽表面の爆発現象・太陽フレアで、爆発8分後にはX線など強い電磁波が地球に到達、2-3日後からは高温で電気を帯びたプラズマが押し寄せ、宇宙天気は「大荒れ」となるのだそうです。

しかし、自分が知らないことは存在しないのと同じ、と思っではいけません。この宇宙の嵐は、1989年にはカナダで電力施設を故障させ、2003年には日本の環境観測技術衛星「みどり2」が打ち上げわずか10か月で運用できなくなり、今年の2月にはアメリカのスペースX社の衛星40基を大気圏に落下させています。太陽活動は現代社会の必需品、電子機器に大きな影響を与えるのです。ですから、100年に一度というような規模で宇宙天気が悪化すると、こうした人工衛星の落下や大規模な停電に続き、携帯電話、放送、警察や防災の無線などが2週間は使えず、交通・物流が停滞し、公共サービスの維持も困難になり、私たちの生活が広範囲で大混乱する事態が予測されています。週末の携帯電話の障害は機器の故障でしたが、あの何百倍も大変なことが起こるのです。そのため、AIも駆使しながら観測技術の充実が急がれており、今後は「宇宙天気予報士」という新しい資格や職業をつくることも検討されています。もはや単なる杞憂ではありません。計画的に備える必要があるのです。

江戸時代中期に活躍した俳人、与謝蕪村の有名な句に『五月雨や 名もなき川の おそろしき』『さみだれや大河を前に家二軒』というものがあります。大雨で増水した川の怖さが目に浮かぶような句です。しかし、現代に生きる私たちは、自然の驚異にただおびえて何もしないのではなく、最新の情報から危険を予測し、知恵を集め備えることができます。腹を据えて力を合わせ、やるべきことをやる、まさに「自分の命は自分で守る」行動ができるようになるため、今月も積極的に学んでいきましょう。



防災教室 7.5

今年は空梅雨でしたが、戻り梅雨による豪雨災害が心配されます。防災教室で学んだように天気予報による早期の気象情報収集や避難場所の確認を家族で共有しておきましょう。

*ホームページ「わがまちハザードマップ」や気象庁「キキクル」で土砂・浸水・洪水等災害危険度の確認ができます。

片中版ヤングスポット

防災教室を終えて 振り返りより

「私の家は災害にあったことがないからいいや」ではなく、「西日本ごう雨で起こったことが私の家に起こるかも」と考えることが重要だと気付いた。また、ハザードマップは、実際の行動に移るための大切なアイテムだとわかったので、一度ではなく、動画に出てきた家族のように見えやすい場所に掲示したいと考えた。今まで参加していなかった避難訓練にも積極的に参加したい。加えて、私の父は自衛隊員のため、災害時の安否確認の手段をよく考えておかないといけないと気付いた。さらに、もし私が学校にいたら、私と家族はどのような行動を取ればいいのか、しっかりと確認しておく必要もあると気付いた。

(1年 南園さん)

今、自宅では祖父母、父、母、自分、弟の6人で住んでいます。高齢の祖父母は避難勧告が出たときなどは、避難せずに2階にいました。ただ自分は大丈夫と思うのはよくないと思うし、自宅の少し歩いたところには川があるので“水があふれたら”という想定をして「もしかしたら・・・」の中で行動しなければいけないと思いました。移動が難しい場合や危険ではなくても情報を得て、危険になる前に動いていけるように、災害が多くなる時期にもう一度家族と話し、逃げる道を考える必要があると思いました。これからも速く行動し、情報を集め正しい判断ができるようにしていきたいです。

(2年 佐藤くん)

今回災害が起きた時の一人一人の対応について、くわしく知ることができました。土砂災害や津波、地震などそれぞれによって避難する場所が違うので家族で話し合いをすることが大切だと改めて思いました。また、避難すると決まった時、地域の人たちと協力し、困る人が出てこないように、助け合いを大切にしようと思いました。自分の住んでいる所は山の方で土砂災害が起きたときはすごく危険なので避難場所と備える持ち物などをしっかりと確認しようと思いました。垂直避難について自分で理解し、もしもの時は、それをこうどうできたいいなと思っています。

一人一人の命は自分自身が守り、大切にしていけることを学びました。くり返し学習したことで、昨年より考えて行動する力は成長したかなと思います。

(3年 土取さん)

ほんと-hot ニュース

入賞おめでとう!!

ハンドボール部	広島県選手権大会	3位
	呉市中学校総合体育大会	2位
	呉市民大会	2位
男子バレーボール部	呉・賀茂地区大会	3位
	呉市中学校総合体育大会	1位
	呉市民大会	3位
男子卓球部(団体)	呉市中学校総合体育大会	B級 3位
	呉市民大会	B級 2位
(個人) 田尻くん	広島県選手権大会	ベスト8
	呉・賀茂地区大会	3位
	呉市中学校総合体育大会	1位
女子卓球部(団体)	呉市中学校総合体育大会	A級 2位
	呉市民大会	A級 3位

* 中国大会出場!!

呉・賀茂地区大会	3位
呉市中学校総合体育大会	1位
呉市市民大会	A級 3位

* 今後の予定 *

- 20日(水) 終業式
- 23日(土) 県選手権大会(バレー)
- 呉選手権大会(ハンド、テニス)
- 24日(日) 呉選手権大会(テニス)
- 25日(月) ~29日(水) 補充教室
- 25日(月) 県選手権大会(バレー)
- 26日(火) 呉市選手権大会(バレー)
- 27日(水) 呉市選手権大会(バレー、卓球)
- 28日(木) 夏の演奏会リハーサル
- 29日(金) 夏の演奏会
- 30日(土) 吹奏楽コンクール



水泳部	熊谷さん	呉市中学校総合体育大会	7位
	西垣くん	呉市中学校総合体育大会	6位

配膳台、扇風機を設置しました。
ありがとうございました。



配膳台



扇風機

(お礼)

P T A会計から配膳台1台、扇風機3台を購入し、設置することができました。お陰様で生徒も快適に過ごせています。ありがとうございました。



体罰・セクハラ等相談窓口について

本校では、体罰・セクハラ等相談窓口を設置しています。担当は、古本 由利(ふるもと ゆり)教頭、三宅 友和(みやけ ともかず)生徒指導主事、渡邊 幸江(わたなべ ゆきえ)保健主事、須和田美穂(すわだ みほ)スクールカウンセラーです。

困ったことや相談したいことがあればいつでも相談してください。相談は電話や手紙でも大丈夫です。相談者のプライバシーの保護及び秘密の保持を徹底します。みんなで安心して過ごせる居心地のよい片山中にしていきたいです。